



横地申 適正な過半数代表者の選出を求める 第31号 緊急申し入れ団体交渉(2期日目)を行う! ⑤

【大船運輸区】

組合	会社
<ul style="list-style-type: none"> 先ほど事実相違との回答があったが、私たちは事実に基づき議論している。 	<ul style="list-style-type: none"> 会話したことは認識しているが、本人はそのようなこと(副区長から「あなた出なさい」と言われた)は言っていない。
<ul style="list-style-type: none"> 会社回答は管理者ミーティングもなければ、そこで立候補者を擁立したこともないということか。 	<ul style="list-style-type: none"> その通り。
<ul style="list-style-type: none"> そもそもの問題意識は、現場長や管理者から「立候補しなさい」と言われている現場の声が多くあるからであり、その具体的内容をもって議論をすべきであるとの考えから、大船運輸区の現実で議論してきた。 「会社側の候補者」と言われていることが問題。 	<ul style="list-style-type: none"> 会社とすれば各職場の現実は把握していない。 先ほども述べたとおり、しっかりとした選出手続きを取って、労働者の過半数の信任を得れば問題ない。 管理者の「立候補しなさい」は会社の意向ではなく、立候補者がいない時のリスク管理である。
<ul style="list-style-type: none"> あくまでも労働者が自発的に立候補して公正公平に選出されるのが原則だということを確認したい。 	<ul style="list-style-type: none"> そのような趣旨だと理解する。
<ul style="list-style-type: none"> 過半数代表者選挙の立候補期間に労働者が誰も立候補しない場合を除いて、使用者が立候補を促すべきではない。 立候補期間中に立候補があれば、「リスク管理」として使用者から促された候補者の立候補は認められない。 	<ul style="list-style-type: none"> 主張として受け止め理解する。
<ul style="list-style-type: none"> 本人とやり取りした内容そのままなので、本人が言ってないとなれば、事実相違となるが、はっきり言われている内容だ。 	<ul style="list-style-type: none"> 会話したことについては本人も記憶があると言っている。
<ul style="list-style-type: none"> 今後も過半数代表者選においてこのようなことがないように公正公平かつ会社の意向が入らないようにしていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> はい。

立候補者がいるのに... これって「リスク管理」??

※図は、交渉内容をイメージ化したものです。



⑥に続く

立候補者がいない場合の「リスク管理」ならば、信任投票だけになるはずだ!